

九重町地域公共交通計画 概要

■計画の概要

計画
P1

●背景・目的

現在運行している鉄道、高速バス、路線バス、コミュニティバス及び一般タクシーなどについて、住民の通勤、通学、買い物、通院等に考慮した利便性の高い公共交通網の構築が必要。本計画は、住民が多様な交通手段を選択できる交通ネットワークの構築を目指し、地域の特性を考慮した地域公共交通の再編を行うため、地域公共交通のマスタープランとなるもの。

●計画期間 2024（令和6）年4月～2029（令和11）年9月

●対象地域 九重町全域

■現在の地域公共交通が抱える問題点・課題

計画
P3-8

公共交通の現状・課題

- ・低い公共交通利用率（利用者の減少）
- ・公共交通に対する財政負担額の増加
- ・利便性の高い交通体系の構築
- ・利用促進につながる情報発信の取組
- ・運賃に関する負担感の地域間格差解消
- ・観光客へのアクセスの構築

地域の現状・移動ニーズ

- ・移動販売による買い物支援は一定程度普及
- ・通院は、将来的な不安を抱える高齢者が一定数存在
- ・70歳代の高齢者でも、高い自家用車免許保有率
- ・年齢が上がるにつれ、公共交通の必要性を実感
- ・地域によっては、公共交通の必要性を強く感じる傾向

社会的なニーズ

- ・交通事業者の運転者不足・運転者高齢化への対応
- ・輸送資源の総動員による持続可能な公共交通網の構築

『誰もが移動しやすく、人とひとの交流が活発になる公共交通の実現』

～「連携」と「最適化」で、心地よく安心して暮らせる九重町～

計画
P10

（1）様々な交通モードの連携強化による 利用しやすい地域公共交通網の構築

鉄道、バス、タクシーなど様々な交通モードを活用し、地域の実情に適した多様な移動サービスを展開。交通手段の連携を強化すると共に乗継改善を図り、効率的で利便性の高い地域公共交通網を構築。

（2）利用者の多様化するニーズに応じた移動手段の確保

地域公共交通の維持・存続を図るため、サービス水準と利用状況に著しい乖離がある場合には、サービス内容の見直しを実施。利用者ニーズに合わせた公共交通の運行状況などのデジタル化を促進。

（3）地域を支える持続可能な運行体制の構築

移動手段を途絶えさせないためにも、交通事業者の乗務員不足等の問題解決に向け、事業者と連携強化。デジタル化を促進し、持続可能な運行体制を構築。

（4）関係機関・団体と連携して多様な機会を 活用した積極的な利用促進施策の推進

地域公共交通をより多くの方に活用してもらうため、利用意識の醸成（モビリティ・マネジメント）、わかりやすい情報提供など、各種媒体や多様な機会を通じた利用促進。

新しい地域公共交通計画のポイント

- ポイント① 幹線（定時定路線）を維持しつつ、4地区毎（支線）に**デマンド型運行等の柔軟な移動サービスへの転換**
- ポイント② 利用者の利便性向上と運行管理の簡易化に向けて、**DX化を検討**
- ポイント③ **交通事業者の人材確保に向けた新たな支援策の検討**

九重町地域公共交通計画 概要

計画
P22-23

■実施事業

(1) 様々な交通モードの連携強化による 効率的で利用しやすい地域公共交通網の構築

計画
P16-17

- (1-1) 住民・来訪者の移動に対応した幹線バス路線の運行
- (1-2) 九重町コミュニティバスと鉄道・高速バス等との接続改善
- (1-3) 公共交通のDX化による利便性向上
- (1-4) 観光施策と連携した移動サービスの提供

(2) 利用者の多様化するニーズに応じた移動手段の確保

計画
P18-19

- (2-1) 地域内路線のデマンド運行等の柔軟な移動サービスへの転換
- (2-2) 通学利用に対応した移動サービスの提供
- (2-3) 町内全域を対象とした新たな運賃体系の検討
- (2-4) 公共交通のDX化による利便性向上【再掲】

(3) 地域を支える持続可能な運行体制の構築

計画
P20

- (3-1) 公共交通の持続的な運行に向けた人材確保支援
- (3-2) デマンド運行システムの導入等による運営体制の効率化

(4) 関係機関・団体と連携して多様な機会を活用した 積極的な利用促進施策の推進

計画
P21

- (4-1) 地域住民との意見交換会等による利用促進
(意見交換会、利用体験会の開催等)
- (4-2) 観光施策と連携した移動サービスの提供【再掲】

■計画達成に向けた取組指標

数値指標	現状値 (R4年度)	中間値 (R8年度)	目標値 (R11年度)
九重縦断線利用者数 (人/年)	23,019	23,690	24,400
デマンド型交通利用者数 (人/年)	152	4,160	4,160
コミュニティバス利用者数 (人/年)	25,754	27,850	28,560

数値指標	現状値 (R4年度)	中間値 (R8年度)	目標値 (R11年度)
コミュニティバス利用者数 (人/年)	25,754	27,850	28,560
コミュニティバスの運行収支率 (%)	9.0	10.5	12.0

数値指標	現状値 (R4年度)	中間値 (R8年度)	目標値 (R11年度)
住民一人当たりの公共交通 (コミュニティバス) の財政負担額 (円/年)	4,525	5,000	5,305
デマンド利用者におけるICTを活用した予約者割合 (%)	—	5	10
資格取得支援制度の活用件数 (累積)	—	—	3

数値指標	現状値 (R4年度)	中間値 (R8年度)	目標値 (R11年度)
公共交通の利用率 (%)	6	—	10
意見交換会の開催回数 (回/年)	4	4	4
紅葉シーズン大吊橋乗降客数 (人/月)	587	734	880